

ソリューション・サービスへの取り組み

お客様の今と未来に、ワンストップソリューションで応えます。

ソリューション・サービスビジネスの取り組み

富士通フロンティックは、金融、流通、産業、公共といったミッションクリティカル分野での製品開発、製造を通じて培った経験をベースに、ハードウェア、ソフトウェア、サービスが一体となったワンストップソリューションでお応えします。

さらに「手のひら静脈認証」や「UHF帯RFID」といった先進技術を、お客様のフロント領域でデジタル革新をもたらすコアテクノロジーと位置づけ、さらなる新技術の開発に挑みお客様のビジネスに新たな価値を生み出すソリューション・サービスをご提案していきます。

「SDGs貢献ソリューション」の開発・提供

SDGs貢献ソリューションは、SDGsで注目される気候変動などの環境問題への貢献のほか社会・経済の持続可能な発展にも貢献するために当社グループが開発したソリューションです。社内でSDGs貢献ソリューションの適合基準などを運用ガイドラインに定めて制度化し、活動を推進しています。(詳細：[SDGs貢献ソリューションのページへ](#))

2023年度「SDGs貢献ソリューション」の実績

2023年度は、以下9件のSDGs貢献ソリューションを開発・提供することができました。

項目	ソリューション・サービスの名称	環境改善率*
1	TeamCloud/CM POSと入出金機連携による消費電力の削減	-37.5%
2	事務処理端末向け修正プログラム配付システム	-92.9%
3	Keyword Capture® 口座振替依頼書認識パッケージ	-73.7%
4	AIシフト管理システム	-75.1%
5	ポートレース整備システム	-39.8%
6	Quick Counter 「地方税統一QRコード対応」	-57.2%
7	ATMサービス基盤 リモート運用サービス	-45.9%
8	ATMリユーススキーム	-100%
9	RFID制服クリーニング管理システム	-60.1%

*ソリューション導入前後の人・物の移動量、作業工数、機器の消費電力などに由来するCO₂排出量を比較し、導入前を基準に導入後に減少した割合を表す。

「SDGs貢献ソリューション」の事例紹介

Quick Counter 「地方税統一QRコード対応」

■ システム概要

当社が提供する金融機関様向け次世代カウンタ「Quick Counter」へ、令和5年4月から開始の地方税統一QRコード(eL-QR)に対応した機能を組み込んだソリューションです。従来店舗窓口ではお客様から手続き依頼のあった地方税納付書を目視で確認、手入力で処理し、領収済通知書を仕分け、事務集中センターへ郵送するなどの作業負担がかかっていましたが当ソリューションを導入することで当該作業プロセスの一部が省略可能となり、業務効率の改善が図れます。今回、当該業務の改善効果をCO₂排出量の削減として評価しました。

■ 導入前・導入後のイメージ

- ① QRコードを読み取り、納付金額を自動計算するため、手入力によるミスを回避し手戻りが少なくなります。
- ② 納付情報はQRデータとして共通納税システム経由で納付先地方団体へ送信されるため、領収済通知書の仕分け・郵送作業などが不要です。



当ソリューションがSDGsに貢献する要素(例)

- | | | | |
|--|-----------------------------|---|--|
| <p>8 働きがいも経済成長も</p>  | <p>働きがいのある人間らしい仕事を実現する。</p> | <p>13 気候変動に具体的な対策を</p>  | <p>ICT導入による生産性の向上業務改善等により、お客様におけるCO₂排出量を削減する。</p> |
|--|-----------------------------|---|--|